

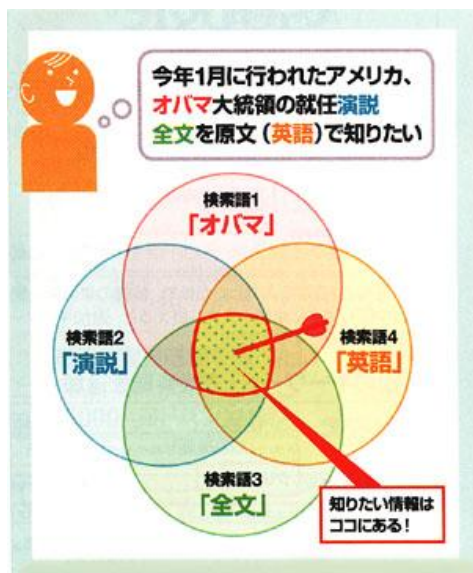


インターネットで 必要な情報を一発検索のテクニック

- インターネットには膨大な情報が溢れている。そのためGoogleで検索してもなかなか必要なサイトにたどり着くことが出来ない。必要な情報を素早く入手するには工夫が必要である。
- そのテクニックは3つある
 1. 検索語を二つ以上組み合わせること
 2. コマンドを使って対象を絞り込むこと
 3. Googleの独特のツールを使って検索結果を見やすく表示させること
- 検索語(キーワード)複数組み合わせる『AND検索』

AND検索とは、検索語二つ三つ・・・と組み合わせる対象サイトを絞り込む方法で、複数の検索語のすべてを含むサイトを探し出す。

この場合、どのような検索語を組み合わせるかが大切である。例えば「米国オバマ大統領の就任演説の全文を英語で知りたい」という場合の検索語の入力方法は下図のように『オバマ』『演説』『全文』『英語』をそれぞれの間スペースを入れて検索する。



この四つの検索語(キーワード)の重なった部分が必要な情報ということになり、下図のように62900件のサイトに絞られて、そのTOPに必要なが表示される。

The screenshot shows a Google search interface. The search bar contains the text 'オバマ 演説 全文 英語'. Below the search bar, there are radio buttons for 'ウェブ全体から検索' (selected) and '日本語のページを検索'. The search results show 'ウェブ 検索ツールを表示 オバマ 演説 全文 英語 の検索結果 約 62,900 件中 1 - 10 件目 (0.07 秒)'. The first result is 'オバマ次期大統領の勝利演説 英語全文 <特集・米大統領選> (goo ...)'. The snippet for this result reads: '2008年11月5日 ... gooニュース。「Hello, Chicago!」歴史的な次期米大統領となった民主党のバラク・オバマ氏は11月4日夜、約20万人の支持者を前にこう切り出しました。当代随一の演説の名手と呼ばれるその人の、一世代の演説で。' To the right of the search results, there is a 'スポンサーリンク' (Sponsored link) for 'オバマ 英語ならアマゾン' (Obama English on Amazon), with a subtext: '今なら本全品1冊から国内配送無料。コンビニ受取で好きな時受け取り可能 Amazon.co.jp'.

■ Google の『検索語の自動補間機能』を使う

Google の検索欄に入力をする、自動的に関連する追加のキーワードを予測しその候補の一覧が表示される。例えば『おばま』と入力すると関連候補が表示される。



これらの候補から適切な候補を選べばよい。思い通りの結果が得られない場合は、検索結果ページの上部に表示される『他のキーワード』に注目し表示された関連の語句を選んでさらにクリックすれば良い。

また、検索結果が一ページに10件づつ表示されるのを増やす場合は『Google』トップページの右上の『表示設定』を開いて希望の条件を入力して『保存』すればよい。

■ 知らないと損をするウラ技

- ・ ある語句を調べたい場合には、語句の後に『とわ』をつけて検索してみると、その意味を解説したページが表示される。専門用語の場合はその語句の後にスペースを空けて『用語』と入力し検索すると辞書サイトが上位に表示される。
- ・ 外出をする場合の目的地までの経路などを調べる場合
例えば先に地図を広げるより『姫路駅から神戸空港』と入力すれば、すぐに案内のサイトが見つかる。また『Google トランジット』をクリックすればただちに経路を示す地図が検索できる。



■ 『NOT』と『OR』検索のテクニック

NOTは指定した検索語を検索結果から除外する時に使う。除外する語句の前に『-』（マイナス）をつけて入力する。